

J R E U

東 労 組 み と

東日本旅客鉄道労働組合
水戸地方本部
発行者： 黒澤 純一
編集者： 情 宣 部
No. 146
2018年 5月24日

**職場内に混乱を発生させ、組合員に不安を与える
「施策の進め方」は認められない！ 会社へ抗議！**

- ・地本への組合説明を行わずに実施！
- ・現場によって説明時間・内容に違いが発生！
- ・説明会ではなく、定期訓練で説明！

本日、地本は水戸支社に対して以下の3点について抗議を行いました！

- ①地本への説明が何もないなか、職場で社員説明を実施していること。
- ②各運輸区所における説明会が、現場によって時間や内容が異なっていること。
- ③社員説明会ではなく、定期訓練で「ワンマン運転拡大」についての説明が発生していること。



①については、本来組合員の労働条件に関わる内容です！ これまでは当然地方でも組合説明を経ての実施でした！

しかし会社は、

「本部にはすでに社員説明会を実施することを説明している」、「乗務員勤務制度は本部一本社間の事案。地本一支社間で決める案件ではない」、「これまでのやり方とは違うが、提案の中身を幅広く知ってもらい、早く意見を聞くため」

②については、施策の進め方という会社が責任を持ち、現場に周知・実施させることです！ にも関わらず説明会の時間が2時間の箇所もあれば30分の箇所も発生しています。さらに内容にも差が発生しています！

しかし会社は、

「運輸部に確認しないと分からない」

③については、そもそも定期訓練のあり方を形骸化しています！ また内容も「ワンマン運転の拡大」についてであり、内容の「実施スケジュール」のなかには水戸線や常磐線（友部以北）など具体的に出され、組合員が不安を抱くことや極めて労使間の問題であることです！

さらに現場では、副区長が「他のフィールドがあるから」、「俺は辞めるし、電車に乗らない」など発言し、抗議しています！

会社は、

「発言は不安をおおるもので良くない。確認する」としつつも抗議は受け止める。

地本は、このような無責任な施策の進め方を許さず、正常な施策の進め方と安心して働ける職場づくりをめざし、たたかっていきます！